

## 村山ゼミ日本大好きプロジェクト J 班

### 1.目的

多摩大学 村山ゼミ・日本大好きプロジェクトでは、平成 20 年秋より、日本の伝統文化を伝承していく活動を始めました。日本の伝統文化に数多く触れていただくことで、多くの人々に、日本を深く理解し、心から「大好き」になっていただくことを目指します。

### 2.概要

児童館、幼稚園、保育園などを訪問し、小さい子供たちに日本の伝統文化に触れていただきます。

1 年間で 200 回以上の訪問イベントを実行しております。(実績：平成 27 年 3 月 31 日で 1471 回)。和紙づくり、日本文学の紙芝居、武道（空手）、狂言、茶道からスタートしました。いずれも、その道の専門家とコラボレーションすることにより、質の高い活動を目指します。

現在行っている日本伝統文化演目：

空手（協力：日本空手協会）茶道（協力：裏千家茶道教授）、紙漉き（協力：会津流・小出和紙 8 代目渡部敬三様）、藍染、竹鉄砲、将棋（協力：日本将棋連盟）、三曲一箏・尺八・三味線（協力：日本三曲協会）、民謡、狂言、影絵、紙芝居（協力：子どもの文化研究所）、俳句かるた、ちぎり絵、投扇興、水墨画、書道（協力：全日本書道連盟） 扇子作り 剣道

今後はさらに活動の幅を拡大し、あらゆるジャンルの日本伝統文化に対象をひろげてゆく予定です。切り絵、合気道、漆器、香道、相撲、陶芸、日本舞踏、琵琶、等

### 3.詳細

#### ①イベントエリア

新宿区、渋谷区、品川区、世田谷区、大田区、中央区、目黒区、他

#### ②各分野の概要

##### ・影絵

影絵とは紙や手で作った人形や動物の後方から光を当てて、できた影をスクリーンに映す遊びです。影絵に慣れていただくための影絵で動物あてクイズ大会や、影絵劇

(うさぎとかめ)の鑑賞、そして実際に子どもたちに影絵づくりを体験していただきます。影絵を通して光と影のしくみを学び道具を使わずに自分の手で動物など様々なものを真似て作るにより、子供たちの想像力や創造力を活かせるような企画となっています。

・扇子

扇子は古来より、様々な物を表現するために使用されてきました。本企画では「扇子クイズ」「紙芝居(扇子の成り立ち)」を通して扇子について知っていただきます(身近なところに扇子が使われていること、扇子の歴史)。その後実際に子供達に扇子作りを体験していただきます。扇子の文化を通して、様々な表現方法を伝える子供達の表現力、発想力を養ってほしいと思います。

・篠笛・能管

二つの笛について子ども達に学んでいただきながら、実際に二つの笛の音を観賞していただきたいと思います。笛といえば、子ども達には小学校で学ぶ「リコーダー」を思い浮かべるかもしれませんが、日本人が古来より慣れ親しんできた二つの笛の見た目や音の違いを実際に見聞きし、「篠笛」と「能管」を身近に感じていただくことを目的としています。

③合計実施回数

167回 (2015年12月11日(金)現在)

④分野別実施回数

- ・影絵 26回
- ・扇子 16回
- ・篠笛 1回
- ・合計 43回 (2015年12月11日(金)現在)

⑤伝承人数

49162人 (2015年11月現在)